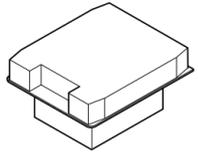
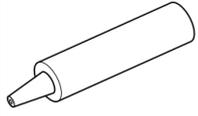


■施工される方へのお願い

●本製品に使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■部品セット一覧表

部品セット		ねじセット
端部キャップ	シーリング材	取付ねじ
		
		なべタップ φ4×35 (1種)

■施工上のお願

●大型ユニットの中間部は、防火規定を満たしていません。準耐火構造、防火構造とする場合の外壁構造は、建築基準法および同法施行令に従ってください。

▲注意

- 1階・2階の中間部には、前もって付け柱・構造合板などで下地を造作してあることを確認してください。連結モール・連結方立が取り付けられなくなります。
- 下記項目は漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
 - ・連結モール・連結方立は窓モール施工後に取り付けてください。
 - ・1階・2階の中間部とサッシまわりの躯体室外面は面一に造作してあることを確認してください。
 - ・1階・2階の中間部には防水シートがはってあることを確認してください。
 - ・指定個所には必ずシーリングしてください。

■取付け順序

1 取付部の躯体納まりの確認

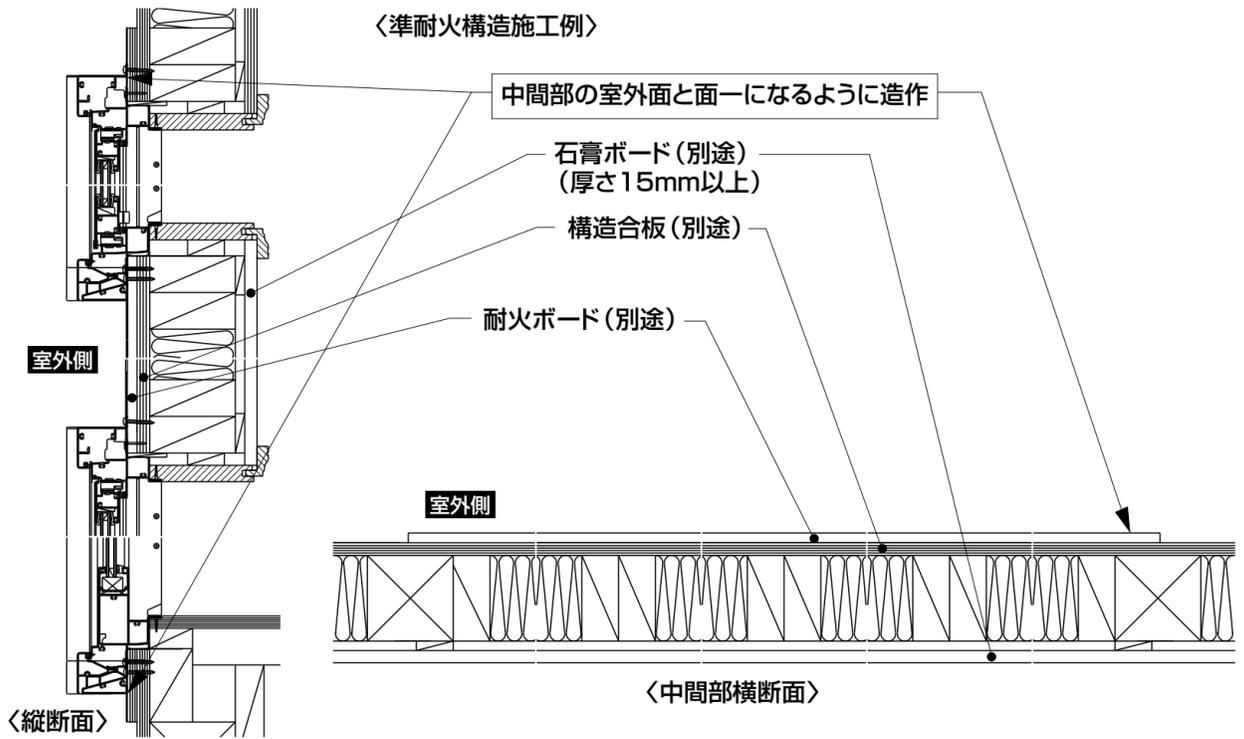
▲注意

- 1階・2階の中間部には、前もって付け柱・構造合板などで下地を造作してあることを確認してください。
- 1階・2階の中間部には防水シートがはってあることを確認してください。

●大型ユニットの中間部を準耐火構造、防火構造とする場合、中間部の外壁構造が建築基準法および同法施行令に従っているか確認してください。また、この中間部の室外面と、1階・2階のサッシまわりの躯体の室外面とに段差がないことを確認してください。

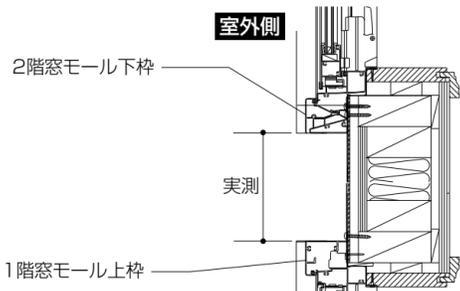
▲注意

- 1階・2階の中間部とサッシまわりの躯体室外面は面一に造作してあることを確認してください。

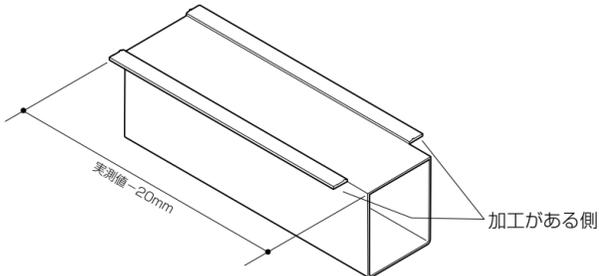


2 部材の切断・下穴あけ

①1階窓モール上枠の上面から、2階窓モール下枠の下面までの寸法を実測してください。

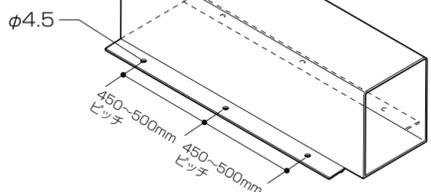


②連結モール・連結方立を加工がある側から「実測値-20mm」の寸法で切断してください。
※端部に加工がある側を使用します。



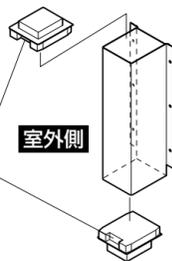
③躯体取付け用の下穴を450~500mmピッチで部材の左右にあけてください。

※ねじの入り数により1本当り片側2~4箇所あけてください。



3 端部キャップの取付け

●端部キャップの切り欠きがある側を室外側にして、部材の両端にはめ込みます。
※連結モール、NCVオペラ用連結方立、サーマルII・シンフォニー用連結方立はそれぞれ専用の大きさの端部キャップを同梱しています。
切り欠きがある側を室外側にする

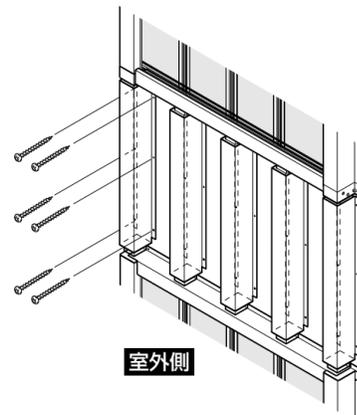


4 部材の取付け

●1階・2階の窓モールの縦枠や方立のラインに合わせて連結モール、連結方立を取付ねじで取付けます。その際、取付ねじのねじ部にシーリング材を塗布してください。
※加工がある側を下にして取り付けます。

▲注意

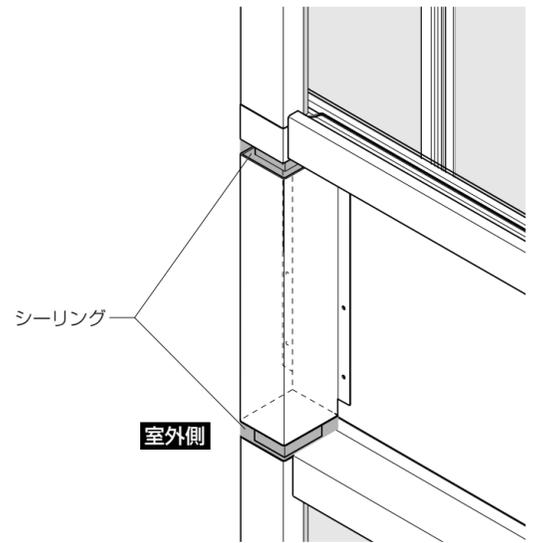
- シーリングは必ず実施してください。



※上図は連結方立を使用した仕様にて表わしています。連結モールのみの仕様の場合も同様にして取り付けてください。

5 端部のシーリング

●端部キャップと1階・2階の窓モールとの間を同梱のシーリング材でシーリングします。



▲注意

- シーリングは必ず実施してください。

6 外壁の仕上げ

●外壁を仕上げ、窓モール、連結モール、連結方立と外壁の取り合い部をシーリング処理してください。
※中間部をパネル仕上げにする場合でも、取付け面にねじ頭などの凸凹があるため、一度外壁もしくは構造合板等の下地材を張った上からパネルを取り付けてください。